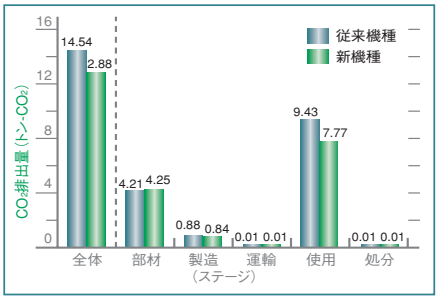
環境保全活動

LCA(ライフサイクル・アセスメント)の取組み

製品アセスメントは評価が容易なため多くの企業が採用していますが、「製品のライフサイクルにおいて、どのステージでの環境負荷が最大か？」という分析まではできません。そのため効率的な対策を打ちにくいという問題があります。これを補う評価方法として、LCA(ライフサイクル・アセスメント)の導入を進めています。LCAとは、製品やサービスの生産から廃棄に至るライフサイクルの物質とエネルギの流れを一貫して計量し、環境への影響を評価する方法です。製品のライフサイクル全体の環境負荷を把握するのに有効な手法です。今までにATM(現金自動預払機)や通信機器、プリンタの製品評価に採用し、その結果を製品設計に活かしています。今後も環境配慮設計のツールとして活用していきます。

●ATMのLCA結果

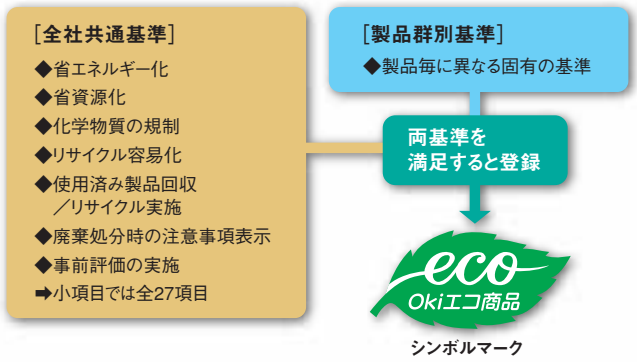


●ATM

OKIエコ商品(環境配慮型社内認定商品)

沖電気は、お客様に環境に配慮した商品を提供するため、2001年度より「OKIエコ商品社内認定制度」を運用しています。この制度は、沖電気独自の環境基準を満たした製品を「OKIエコ商品」として社内認定し、お客様に商品の環境情報を提供する制度です。認定された商品は、カタログ、取扱説明書などにシンボルマークを表示し、認定基準とともに、インターネット上で公開しています。全ての製品に共通な基準(全社共通基準)と製品固有の特徴を取入れた個別基準(製品群別基準)とを満足した製品を「OKIエコ商品」として認定しています。

●OKIエコ商品登録の流れ

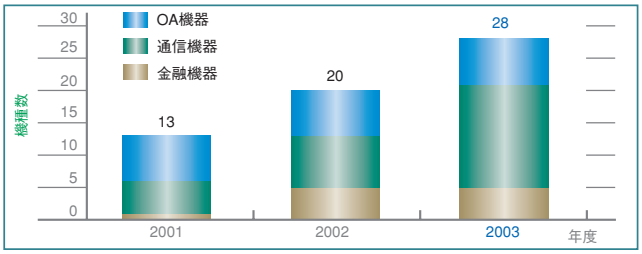


シンボルマーク

■OKIエコ商品の登録数推移

2001年度から開始した「OKIエコ商品社内認定制度」のもと、年々登録された商品は、右図のとおり増加しています。2003年度は新たに8機種のOKIエコ商品を登録し、累計で28機種になりました。今後も環境に配慮したOKIエコ商品の登録機種数を増やしていきます。

●OKIエコ商品の登録機種数推移(累計)



■OKIエコ商品の具体例

いままでの代表的なOKIエコ商品を紹介します。

金融機器

●ATM21B
●CM21
●CTMV

通信機器

●BV1260 Internet Voice Gateway
●MKT/IP
●IPstage® EX100

※1)IPstage®:沖電気の登録商標。

OA機器

●MICROLINE 24DXN
●MICROLINE9055C